

秘書広報課

1 秘書関係

(1) 市長会及び副市長会

令和5年度に出席した市長会及び副市長会は、次のとおりであった。

区 分	名 称	出席回数
市長会	全国、近畿、兵庫県、東播・北播・淡路市長会	13
副市長会	兵庫県、東播・北播・淡路副市長会	5

(2) 広域行政等に関する会議等

令和5年度に出席した広域行政等に関する主な会議等は、次のとおりであった。

名 称	出席回数
全国治水砂防促進大会、命と暮らしを守る道づくり全国大会、全国公立学校施設整備期成会総会、全国市町村サミット、兵庫県公立学校施設整備期成会、兵庫県市町懇話会、三木市官公庁等連絡協議会等	63

(3) 儀式等

令和5年度に出席した主な儀式等は、次のとおりであった。

名 称	出席回数
三木スケートボードパークリニューアル工事完成記念式典、戦没者追悼式、夏の義民祭、水難防止祈願祭、冬の義民祭、三木市二十歳の祝典、別所長治公祥月命日、全国高等学校・中学校ゴルフ選手権春季大会等	120

(4) 令和6年新春賀会の開催

三木市・三木商工会議所合同により、官民関係者が一堂に会する新春賀会を開催した。

- ア と き 令和6年1月5日（金）
 イ と ころ ネスタリゾート神戸
 ウ 参加人数 263人
 エ 内 容 式典、祝宴

2 広報関係

(1) 「広報みき」の発行

市政の動きやお知らせを内容とした「広報みき」を発行した。

「広報みき 2023年9月号」が、第71回（令和5年度）兵庫県広報コンクール広報紙部門（市の部）において佳作に選ばれた。

- ア 体 裁 A4判 28～36ページ
 イ 発行日 毎月1回 1日発行（1月号は3日発行）
 ウ 発行部数 27,000部
 エ 印刷経費 11,746,350円（消費税額等を含む）
 オ 配布先 市内全世帯、関係機関等
 カ 配布方法 新聞折り込み（朝日、神戸、産経、日経、毎日、読売の日刊6紙）
 新聞未購読世帯へはシルバー人材センターを通じて宅配
 キ 配布経費 8,475,252円（消費税額等を含む）

発行日	号数	ページ数	主 内 容
R5.4.1	943	32	・特集 令和5年度の施政方針と予算の概要 ・みきのええトコ 湯の山街道
R5.5.1	946	28	・特集 あなたの健康お守りします。～みっき☆シニア健康サポート事業スタート～ ・みきのええトコ 三木市観光協会
R5.6.1	947	28	・特集 農業を未来につなぐ地域計画 ・みきのええトコ 三木市立金物資料館

R5.7.1	948	32	・特集 地域とともにある学校づくり～コミュニティ・スクールが始動～ ・みきのええトコ みっきい夏まつり
R5.8.1	949	28	・特集1 がん検診をもっと多くの人に ・特集2 みんなで考えよう人権のこと ・みきのええトコ ボランティア活動プラザみき
R5.9.1	950	36	・特集1 知っていますか？～始めよう 聞こえない人・聞こえる人の思いを知ることから～ ・特集2 子育ては十人十色 ・みきのええトコ 県立三木総合防災公園
R5.10.1	951	32	・特集1 いきいき☆つながりの輪 ・特集2 北播磨総合医療センター開院 10年のあゆみ ・みきのええトコ 三木若者ミーティング
R5.11.1	952	36	・特集 地域をかける公共交通 ・みきのええトコ 三木金物まつり
R5.12.1	953	28	・特集1 自分らしく生きるために ・特集2 三木市のめざす小中一貫教育 ・みきのええトコ みきの染形紙
R6.1.3	954	32	・特集1 新年のごあいさつ 市民の皆様が新年への思いを語る ・特集2 豊かな育ちを支える学校給食 ・特集3 2023年三木市政 10大ニュース ・みきのええトコ 三木市高齢者大学
R6.2.1	955	28	・特集1 ますます便利に！マイナンバーカードを活用しよう ・特集2 持続可能な障害福祉サービスに向けて ・特集3 4月1日から公共施設の使用料を改定します ・みきのええトコ 合同就職面接会
R6.3.1	956	32	・特集1 【特別対談】「道の駅よかわ」誕生へ ・特集2 第44回 春高・春中ゴルフ開催 ・みきのええトコ 山田錦まつり

※号数 944、945 は、広報みき選挙特集号（発行：三木市選挙管理委員会）

(2) 記者発表の実施

主に日刊紙（朝日、神戸、産経、毎日、読売）各記者及びエフエムみっきいを対象に、市の主な施策や行政情報、各種行事などを発表した。

(3) エフエムみっきいを活用した広報活動

ア 三木市からのお知らせ、三木市の窓

市政情報を提供し、定時に放送した。

(ア) 三木市からのお知らせ（月～金）1日2回（各5分）

(イ) 三木市の窓（月～金）1日3回（各30分）

(ウ) 三木市からのお知らせ（土・日・祝日）1日1回（各10分）

イ 仲田一彦の市政一直線

市長が出演し、市政情報などを放送した。

(ア) 放送日時 原則第1金曜日 午前11時25分から（約15分間）

(イ) 放送開始 平成29年10月から

ウ 経費 17,602,200円（消費税額等を含む）

(4) ホームページによる市政情報の周知

ア 概要

適時の情報提供による市民サービスの向上をめざし、ホームページ活用による市政情報や緊急情報などの発信を行った。

イ 経費 1,836,962 円（消費税額等を含む）

(5) SNS を活用した情報発信

ア X（旧ツイッター）・フェイスブック

市政をより身近に感じていただける情報発信をめざし、市の取組やイベント情報などの投稿を行ったほか、市の歴史を振り返る投稿を行った。また、X（旧ツイッター）については、情報を集約化することで市民にとって分かりやすく情報をお届けすることを目的として、これまで各部で持っていたアカウントを統合した。

(ア) X（旧ツイッター）投稿数 1,451 件

(イ) X（旧ツイッター）フォロワー数 6,986 人

(ウ) X（旧ツイッター）フォロワー増減数 △2,144 人

(エ) フェイスブック投稿数 591 件

(オ) フェイスブックフォロワー数 795 人

(カ) フェイスブックフォロワー増減数 114 人

イ ユーチューブ

市政をより身近に、より分かりやすく伝えるため、エフエムみっきいのラジオ番組「仲田一彦の市政一直線」を中心に、市政に関する内容の動画などを配信した。

(ア) 投稿数 16 本

(イ) 経費 1,386,000 円（消費税等を含む）

ウ インスタグラム

移住定住の促進や観光客の増加をめざし、令和 4 年 4 月 28 日に開設し豊かな自然や話題性の高いものなど、市の魅力を写真や動画で市内外に発信を行った。

(ア) 投稿数 242 件

(イ) フォロワー数 1,772 人

(ウ) フォロワー増減数 709 人

(6) 広報アドバイザーの任用による情報発信強化

ア 期 間 令和 5 年 4 月～令和 6 年 3 月

イ 勤務日数 月 2 回

ウ 内 容 非常勤の特別職として広報アドバイザーを 1 名任用し、広報に関する職員の意識改革に向けた研修会を開催したほか、情報の魅せ方や報道機関との関係づくりなど効果的な情報発信を推進するための助言を受けた。

エ 研修概要

(ア) 部長向け広報研修

a 開催日時 令和 5 年 5 月 1 日 午前 10 時～11 時

b 対 象 各部長

c 参加人数 12 人

(イ) 広報アドバイザーによる広報研修

a 開催日時 令和 5 年 9 月 4 日 午後 2 時～3 時

b 対 象 各所属長及び広報連絡員

c 参加人数 43 人（後日、研修会の動画を作成し、全職員へ配信した。）

オ 経 費 720,000 円（消費税額等を含む）

3 広聴関係

(1) 相談業務の実施

市民ニーズの高い相談窓口を設け、専門家などによる相談業務を実施した。

ア 行政相談

(ア) 行政相談委員 井上達夫 奥野保 森由美子

(イ) 実施日時 ①毎月第 3 水曜日 午後 1 時 30 分～3 時 30 分

②奇数月第2金曜日 午前10時～正午

(ウ) 実施場所 ①市役所2階 入札室

②吉川支所 相談室

イ 法律・土地境界相談

(ア) 実施主体 司法書士・土地家屋調査士三木地区協議会

(イ) 実施日時 毎月第2水曜日 午後1時30分～4時30分

(ウ) 実施場所 市役所2階 入札・入札控室

ウ 弁護士による法律相談

(ア) 実施主体 兵庫県弁護士会

(イ) 実施日時 毎月第3木曜日 午後1時30分～4時30分

(ウ) 実施場所 市役所2階 入札室

(エ) 経費 453,360円（消費税額等を含む）

エ 建築なんでも相談

(ア) 実施主体 兵庫県建築士事務所協会ほか

(イ) 実施日時 毎月第2・4金曜日 午後1時～3時30分

(ウ) 実施場所 市役所2階 入札室

(2) 「市民の声の箱」の設置

「市民の声の箱」を設置し、市民の意見を広く聴取した。

ア 設置箇所 市役所及び吉川支所、各市立公民館

イ 投書件数 96件

(3) 電子広聴

市民から寄せられたメールへの回答を行った。

市長メールの件数

(単位：件)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
10	7	10	10	7	8	16	19	5	3	8	9	112